

南区社協・福祉だより

[編集・発行]

ふれあいネットワーク



社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会
広島市南区皆実町一丁目4-46 南区地域福祉センター内
TEL 251-0525・251-0505 FAX 256-0990
E-mail: minami@shakyohiroshima-city.or.jp

2011 ヤングボランティアアワード

学生が中心のボランティアグループ「スマイリング」と一緒に、
夏休みにボランティア活動をしてみませんか?

とこる

南区地域福祉センター4階大会議室ほか

問い合わせ：広島市南区皆実町1-4-46 TEL251-0525

主催：広島市南区社会福祉協議会

協力：手をつなぐ育成会南区支部 / ボランティアグループ「スマイリング」

参加対象：高校生・大学生・専門学校生などでボランティア活動に関心があれば、住所は問いません。

参加費：280円(ボランティア活動保険代)

定員：先着20名(定員になり次第締め切ります)

とき
8月17日(水)～20日(土)

※時間は日にちによって異なります。

70744

8/17(水) 10:00～16:00

開講式 / オリエンテーション / レクリエーションで仲良くなる！ / レクリエーションを考え、やってみよう！

8/18(木) 10:00～16:00

障がいのある子どもへの関わり方を学ぼう！ / 子どもたちとふれあってみよう！ / 「スマイリング」活動紹介～一緒にボランティアしませんか？～

8/19(金) 9:30～16:00

バスハイク「龍頭峡でバーベキューと水遊びを楽しもう！」

8/20(土) 10:00～12:00

まとめと修了式



▲龍頭峡でバーベキューと水遊び (昨年の実施より)

東日本大震災義援金のご協力ありがとうございました

今回の地震によって亡くなられた沢山の方々のご冥福をお祈りし、被災された方々、今もなお避難を余儀なくされている方々へ、心からお見舞い申し上げます。

区内の多くの町内会、地区社協、各種団体および個人の方々から、広島県共同募金会を通じて多額の義援金を頂きました。7月4日現在で11,750,864円の総額になります。

(敬称略) 野菊の会、サポート野菊、宇品西部地区社会福祉協議会、南区ボランティア連協会、ボランティアグループこだま、朗読サークル野の花、つくろう会、向洋新町地区社協、段原南二丁目町内会、京橋町内会、南区社協義援金箱、段原南町内会、旭二丁目町内会、段原三丁目町内会、段原三丁目上町内会、的場一丁目町内会、点字サークルてんでん、大原町内会、向洋中町内会、京橋北町内会、段原南一丁目町内会、東郷町内会、堀越一丁目町内会、東郷本町一丁目町内会、皆実町一丁目町内会、皆実町五丁目町内会、堀越二丁目町内会、青崎二丁目町内会、元宇品町内会、的場二丁目町内会、青崎一丁目町内会、堀越三丁目町内会、向洋中町 追加分、堀越二丁目ふれあいフェスタ街頭募金、段原二丁目一丁目町内会、向洋本町町内会、翠町学区西加町町内会、ヒューマンズプラザ青崎自治会、段原二丁目二丁目町内会、大洲南町内会、段原学区体育協会、段原地区社会福祉協議会、サーバス宇品管理組合組合員一同、比治山町町内会、仁保学区社会福祉協議会、松原町町内会、大須賀町町内会、西堀原一・二丁目町内会、段原山崎三丁目町内会、東郷三丁目町内会、比治山本町町内会、皆実町東部町内会、皆実町二・三丁目町内会、すずりり有志、翠町東部町内会、翠町西部町内会、中田四郎、新黄金山町町内会、黄金山町町内会、本浦町町内会、楠那学区社会福祉協議会、金輪島町町内会、宇品神田一丁目町内会、宇品神田二丁目町内会、宇品神田三丁目町内会、宇品東母子尊厳福祉会、あかつき町町内会、尾森社青、フローレンス宇品海岸GA管理組合、フローレンス宇品海岸GA II管理組合、宇品東二丁目町内会、宇品東三・四丁目町内会、宇品東五丁目町内会、宇品東六丁目北町内会、宇品東六丁目南町内会、宇品東小学校PTA、宇品海岸三丁目町内会、宇品東女性会、元宇品町内会、東郷本町二丁目町内会

平成23年度 広島市南区社会福祉

1. たすけあう (安全・安心豊かに暮らせる地域をつくらう)

ア. 地区社協の福祉推進機能の強化・育成

小地域福祉活動を推進するため、20年度から一部内容変更した、「新・福祉のまちづくり総合推進事業」の小地域における見守り・支えあい活動(近隣ミニネットワークづくり推進事業)、地域住民のふれあいの場づくり(ふれあい・いきいきサロン設置推進事業)、地域住民の参加・支えあい活動(地区ボランティアバンク活動推進事業)を従来どおり推進するとともに、「福祉のまちづくりプラン策定事業」及び「地区社協基盤整備事業」についても積極的に支援します。 目標:プラン:新規6地区、拠点:新規2地区

イ. 当事者・家族の自立支援

福祉サービス利用者をはじめ支援を必要とする人びとや、家族への福祉情報の提供や相談体制を強化し、当事者・家族が地域で孤立することなく自立した生活を送ることができる体制づくりに努めます。

ともすれば地域で孤立がちな障害者、ひとり親家庭、介護家族などの仲間づくりと地域参加の場づくりに引き続き取り組むとともに、区内の共同作業所を支援します。



2. ささえる (一人ひとりの暮らしをささえよう)

ア. 総合的な相談・援助機能の充実と強化

これまでおこなってきた、特別心配ごと相談所と在宅訪問相談援助事業を統合化した毎日型の相談体制「権利擁護総合相談援助事業」を今年から実施し相談機能の強化をはかるとともに、福祉サービス利用援助事業(かけはし)との有機的な連携を図るため、専門職として「トータルコーディネーター」を配置(嘱託職員)し、利用者の立場に立った生活圏域での相談機能をより一層強化します。



3. ひろめる (ささえあいの輪を広げよう)

ア. ボランティア活動、住民参加活動の推進

住民のボランティア活動やまちづくり活動への関心の高まりに応え、住民参加を推進するため、区ボランティアセンターを主体とし、地区ボランティアバンクの活動を支援し、地域の拡がりに応じたボランティア活動の推進に努めます。

福祉について学び体験する機会を地域の中に用意していく必要があることから、「やさしさ発見プログラム事業」を小学校・中学校・高等学校などに広めるとともに、地域住民を対象とした、生涯学習の場での福祉教育の推進にも努めます。

また、区内の地域包括支援センター等、幅広い組織や機関・団体、施設などが相互に連携し、それぞれの役割が発揮できるよう調整し、地域性に応じた多様な地域福祉活動が展開できるようネットワークづくりを推進します。



協議会の取り組み

(重点事業から抜粋)

4. ととのえる (活動を支える仕組みを整えます)

ア. 区社協組織の体制強化

区社協事業の円滑な推進を目的とした自主財源確保に向けて、共同募金への主体的な協力とともに会員制度「賛助会費」増額にも積極的に取り組みます。また「南区地域福祉活動第5次5カ年計画」について、地区社協・福祉関係団体・施設・地域包括支援センターや行政機関との連携をより一層深めながら推進します。

区社会福祉協議会とは

社会福祉に対する理解と関心を深め、社会福祉関係団体などの行う福祉活動の連絡調整を図ることによって、区レベルの福祉活動の推進を図ることを目的とする民間団体です。

地(学)区社会福祉協議会とは

広島市域では概ね小学校区を単位に人にやさしい、住みやすいまちづくりをめざし、取り組みを進めている自主的団体です。地区の住民団体(町内会・自治会など)、機能別、世代別の団体(民生委員・児童委員協議会、女性会、PTA、など)で構成されています。≪「社会福祉協議会」という名称が長く言いにくいので「社協」や「社福」と略すこともあります。

9人(15口)の方々が加入中!
(6月6日現在)

■賛助会員(個人・団体)

- ・1口 1,000円 ・何口でもご加入いただけます。
- ・ご加入については下記までお問い合わせ下さい。

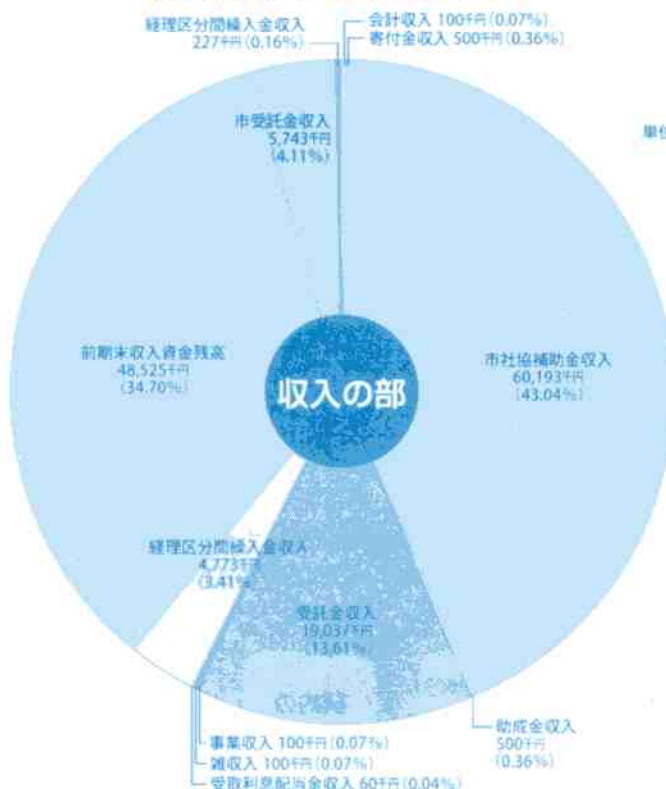
■お問い合わせ

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会
〒734-8523 広島市南区皆実町1-4-46
TEL082-251-0525 FAX082-256-0990

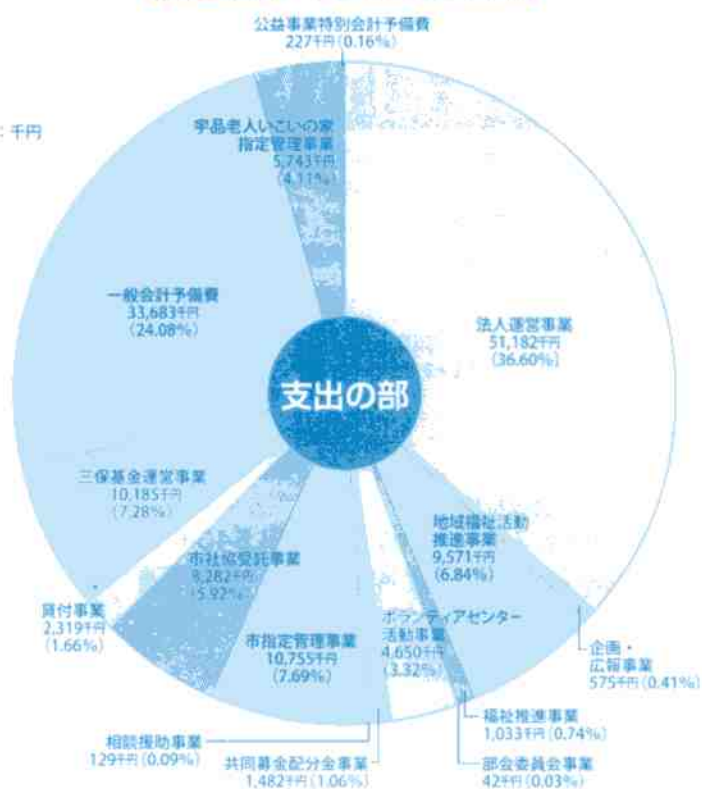


●平成23年度の当初予算(一般会計・特別会計)

【収入合計 139,858千円】



【支出合計 139,858千円】



～発足から1周年～南区認知症の人と家族の会

昨年5月に、認知症の人を在宅で介護している方の集いの場が発足し、はや1周年を迎えました。南区のこの会は、他区と比べて男性の参加者が比較的多いのが特徴です。そこで、今回は男性介護者に思いを伺ってみました。

▶定例会では、「座談会」方式で話しをされています



この集いに参加されるようになったきっかけは？

- 「もともと県の家族の会と関わりがあったので、その会報を見て知りました。同じ頃に民生委員さんからも声をかけてもらい、参加してみることにしました。」
- 「市域で開かれている若年性認知症の集いに参加していたことから、南区でも家族の会が発足することを教えてもらい、こちらにも参加することにしました。」

参加されて良かったと思われることは？

- 「自分が妻を介護する立場になるとは、思ってもみませんでした。この会に参加すると、みんなに話を聞いてもらえ、いろいろとアドバイスも貰えるので良かったと思います。」
- 「ここに来ると仲間に会えます。認知症の人は皆症状が違うので一概には言えませんが、介護の参考になる話も聞けます。」
- 「他の参加者と様々な情報交換ができるので、介護についての知識が深まります。また、日ごろの介護の悩みや愚痴を聞いてもらえることで、ストレスが解消できるので、来ること自体が自分の楽しみです。心をリセットして、「また頑張ろう!」という気持ちになれます。」

在宅で介護をしておられる方に、何かお誘いの言葉を

- 「一人で閉じこもって悩んでいても、何も解決しません。みんなと情報を交換することで、これからの介護に役立つ知識も得られます。」
- 「家族が介護の必要な状態になったときには、男性も女性も無く、誰かが看ないといけないことであり、自分はたまたまその立場になったのだと思っています。それでも介護は状況によって悩むことが多いので、このような会に参加すると、同じ立場の人と思いが共有できて、少しでも気分的に楽になることと思います。」
- 「世間にも少しずつ理解されつつありますが、若年性認知症についても、まだまだ抱え込んで悩まれているご家族が多いのではないかと思います。そのような方も、ぜひ一度ご参加ください。」

「南区認知症の方と家族の会」は、毎月第3金曜日、13時半から南区役所別館で開催されています。参加してみようと思われる方は、1週間前までに南区保健センター(Tel.250-4108)にご連絡をお願いします。

あんしん・いきいき「かけはし」生活を応援します。

高齢であることや障害のあることで、介護保険をはじめ各種の福祉サービス利用の判断がつきにくい場合、利用料金支払いに不安があるときなど、そのお手伝いをする「福祉サービス利用援助事業」を実施しています。



【サービスの内容は？】

- 福祉サービスを利用される時のお手伝い
- 日常的な金銭管理のお手伝い
- 通帳などのお預かりサービス

【利用するには？】

南区社会福祉協議会、または広島市社会福祉協議会へご相談下さい。(秘密厳守)
専門員が、利用を希望される方の状況をお伺いしながら、支援計画を作成し、その計画に基づく「福祉サービス利用支援契約」を結ぶことになります。

【支援契約について】

支援契約は、ご利用者と広島市社会福祉協議会の二者で結んでいただきます。この支援契約に基づいて、生活支援員がお手伝いいたします。

【費用は？】

相談や支援計画の作成は無料です。支援契約を結んだ後、生活支援員による支援は有料になります。但し、生活保護世帯は無料です。

黄金山学区社協 トシ、トシ「何かお手伝いできることはありませんか?」

黄金山学区社会福祉協議会は、町内会、民生委員と協働し、ボランティアバンク「みどり」を立ち上げ、ゴミ出しや蛍光灯の交換などちょっとしたお手伝いを通し、皆が安心して暮らすことのできるまちづくりのための取り組みを進めています。平成17年から毎年、5月、11月に取り組みのPRを兼ね、町内会ごとに高齢者のお宅を「何かお手伝いできることはありませんか?」と訪ね、話しをうかがうようにしています。

黄金山学区社会福祉協議会の利田会長は、「高齢者の中には、足が不自由になり、外出が難しい人もいます。こうした訪問は、ボランティアバンク「みどり」の取り組みやメンバーを皆に知ってもらい、バンクの活性化につながるだけでなく、気がかりな人の場合は、その人の様子を知ることでもでき、見守りの意味も持っている大事なこと」と言われます。

また、「長く取り組みを続けていき、皆で安心して暮らすことができる「まちづくり」につながって欲しい」と展望を語られました。



▲地域の安心・安全へ一歩ずつ進んでいます

問合せ先 / 黄金山学区社協ボランティアバンク「みどり」(広島市南区北大河町 31-6 黄金山会館内)
開設日 / 原則毎週火曜日 10:00~15:00 電話番号 / 281-5456

元宇品地区社協 笑顔あふれるまちづくりに向けて

元宇品地区社協では、地域の皆さんがいつも笑顔であることができるまちづくりを目指して、「福祉のまちづくりプラン」を策定され、平成22年度から、5年間の計画で取り組みを進めています。

この度、その内容をまとめたものを作成しました。町内会を通じ、地域の皆さんに届けていく予定です。今進めている取り組みを地域の皆さんに知っていただくことで、取り組みが進展してだけでなく、長く継続していくことができるのではないかと思います。

元宇品地区社協の原田会長、事務局の上田尾さんは、この1年の取り組みを振り返り、「元々、つながりの深い地域性ではあるが、いろいろな取り組みや行事にいろいろな世代の人に参加してもらうことで、一層交流を深めることができた。今、取り組んでいることを知っていただくことができたのが、一番良かった」と言われていました。

また、「皆さんと、笑顔あふれるまちづくりに向けて頑張っていきたい」と抱負を語られました。



▲元宇品地区社協 原田会長(写真左)と事務局の上田尾さん(写真右)

問合せ先 / 元宇品地区社会福祉協議会拠点事務所(広島市南区元宇品町 13-18 元宇品会館 2階)
開設日 / 原則毎週木曜日 13:00~16:00 電話番号 / 090-1016-1044

ふ ら り 、 ふ れ あ い サ ロ ン

現在、南区には77のふれあいいきいきサロンがあり、地域のふれあいの場づくりを進めています。そんな区内の様々なサロンの取り組みの様子を紹介していきたいと思います。

宇品西地区社協 「みんなが主役!! “いきいきサロン・いこい”」

「いきいきサロン いこい」は、地域福祉推進委員 太田さんの「気軽に地域の皆さんが集まり、関係を深めることのできる場を作りたい」という思いがきっかけで今年の4月に誕生しました。「いこい」では、地域の落語のできる人に落語を披露してもらったり、合唱をしたりして楽しい空間をつくられています。また、宇品・似島地域包括支援センターにも協力していただき、血圧測定などの健康チェックもしています。

サロンが開かれていることが口コミで広がり、回を重ねるごとに参加される人も増えています。サロン代表でもある太田さんは、「このサロンを通じ、皆さんが関係を深めていくことはもちろん、参加している皆さんが、自分の特技や趣味を活かすことのできる場にしていきたい」と言われています。

また、「目標は、地区社協の取り組みを知ってもらい、広がっていくきっかけとなるようなサロンになること」とも言われます。これからの取り組みを楽しそうにお話しされる姿が印象的でした。



▲手に手をとって、楽しいひと時です

開設日 : 原則毎月第2月曜日 10:00~12:00
会場 : 広島市宇品老人いこいの家
会費 : 200円/月

共同募金にご協力ありがとうございました。

22年度実績額(平成23年3月31日現在)
目標額 15,194,000円

8,609,077円でした!(56.6%)



ご寄付

ありがとうございました

皆様からのご寄付は、南区内の地域福祉活動の推進に有効に活用させていただきます。

(平成23年1月18日～平成23年6月8日)

●寄付金

(一般寄付)

- ・北村 俊一 様(東村山市)
- ・花田 充基 様(向洋新町)

●物品寄付

(使用済み切手・使用済テレホンカード・アルミ等)

- ・船本 賢明 様(山城町)
- ・広島青崎郵便局 様
- ・岡田 憲明 様(東本浦町)
- ・平川 加恵子 様(北大河町)
- ・皆実町中通り商店会 様
- ・広島シーサイド病院 様
- ・川島 好晴 様(仁保1丁目)
- ・六丁目ひまわりサロン 様(皆実町6丁目)
- ・大屋 珠姫・璃湖 様(皆実町6丁目)
- ・柳田 泰光 様(皆実町6丁目)
- ・正月谷 和子 様
- ・仁保中学校 様
- ・仁保小学校 様
- ・仁保公民館 様
- ・広島本浦郵便局 様
- ・本浦女性会 様
- ・北岡 美代子 様(南蟹屋2丁目)
- ・かわはら歯科クリニック(青崎2丁目)



南区社協では、つぎのような浄財をお受けいたしております。

- 誕生日・結婚・快気・創業祝い・香典などの慶弔返戻金
- 町内会・職場・会社での各種募金
- チャリティーバザーの収益金など

社会福祉法人にご寄付いただいた場合は、寄付金控除の対象となります。お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のために活用させていただきます。

「主な自主財源の事業」

- 地域福祉活動推進事業
 - ・地区(学区)社協活動の援助
- ボランティア活動推進事業
 - ・ボランティアセンターの運営
- 福祉事業
 - ・老人福祉事業
 - ・児童福祉事業
 - ・障害児(者)福祉事業
- 広報事業

●お申し込み・お問い合わせ

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会
☎251-0525

第12回 南区ボランティアフェスティバルを開催します

今年のテーマは“絆(きずな)”

日時：平成23年10月2日(日)10時～15時30分
場所：南区地域福祉センター 駐車場・2・3・4階
(南区皆実町一丁目4番46号)
主催：南区ボランティアフェスティバル実行委員会
共催：南区ボランティア連絡会・南区社会福祉協議会
問い合わせ：南区社会福祉協議会 TEL 251-0525
FAX 256-0990

～バザー物品の提供をお願いします!～

せっけん、タオル、日用雑貨、食器類など(食料品は賞味期限内のものに限る)で未使用のものをお願いします(衣料品はご遠慮させていただきます)。また、バザー物品の提供は、9月9日(金)までに下記まで持ち込みでお願い致します!

※バザーの収益金の一部は東日本大震災の義援金として寄付します。



ボランティア募集します!

当日お手伝いして下さるボランティアさんを募集します。ボランティア初体験の方もぜひご参加ください!

活動内容

- ①軽食コーナー*うどん・焼きそば。
- ②バザー販売補助
- ③作業所等の販売補助
- ④受付・案内パンフレット配布など

問い合わせ：南区社会福祉協議会 TEL 251-0525

この広報紙は共同募金の財源により作成いたしました。

